



視覚と聴覚両方の障害 を抱える 乳幼児 向けの 早期介入サービス

Ohio Center for Deafblind Education (OCDBE: オハイオ州盲ろう者教育センター) は、視覚と聴覚両方の障害を抱える (盲ろうとも呼ばれます) 21歳以下の個人とその家族向けに技術支援、トレーニング、遠隔教育、ネットワークの機会提供を行うことを目的とする州規模のプロジェクトです。

盲ろうとは？

盲ろうは、低出生体重児、症候群または染色体異常、あるいは未知の理由を原因とする、程度によらない、視覚と聴覚の同時障害のことです。

子どもは、視覚/聴覚障害を抱えているかどうかを決定するためにどのような評価を受けますか？

出生時、乳児聴覚評価が行われ、聴覚障害の有無が判定されます。また聴覚専門医が、乳幼児の聴覚を評価する場合があります。

視覚障害は、出生児に医療専門家によって判定されることがありますが、視覚はその後発達するものであることから、視覚障害は出生児に判定されず、乳幼児を対象に医療専門家による視覚評価が必要となる場合があります。

子どもに視覚/聴覚障害が疑われる場合、親はどうすればよいですか？

親または早期介入提供者によって、乳幼児の視覚/聴覚障害が疑われる場合、OCDBE は、親が非公式に子どもの視覚や聴覚を評価するのに役立つリソースを用意しています。リソースによる情報は、認定専門家による正式な視覚/聴覚評価を子どもが受けるべきかどうか親が判断するのに役立つと考えられます。

以下の OCDBE リソースは、OCDBE ウェブサイト

(www.ohiodeafblind.com) に用意されていますが、親が視覚と聴覚の評価を行い、医療専門家による視覚や聴覚の評価が必要かどうか決定するのに役立つことでしょう。

1. *Early Intervention Decision Tree* (早期介入フローチャート)
2. *Early Intervention Guidance Document; Identification and Program Planning for Infants, Toddlers, and Young Children with visual and/or hearing impairment* (早期介入ガイダンス文書: 視覚/聴覚障害を抱える乳幼児を対象とする特定とプログラム計画)
3. *Hearing Loss Assessment and Vision Impairment Assessment* (聴覚障害評価と視覚障害評価)
4. *Parents Guide to the Identification of Children with Deaf blindness* (盲ろうの子どもの特定にあたっての保護者ガイド)

乳幼児が視覚と聴覚両方の障害を抱えている場合、どんなリソースを利用できますか？

子どもに、視覚と聴覚を含む、あらゆる領域の発育遅延が見られる場合、各国には、Ohio Department of Health (オハイオ州保険局) による Help Me Grow (HMG) プログラムが設けられています。HMG は、親が乳幼児のニーズに対処するのを支援します。Help Me Grow への問い合わせ先: <https://odh.ohio.gov/know-our-programs/help-me-grow/help-me-grow>

Ohio Early Intervention (オハイオ早期介入)

(<https://ohioearlyintervention.org>) は、州規模の早期介入プログラムで州内の各郡に設けられていて、障害や発育遅延のある乳幼児の親に対して関係の取れたサービスを提供します。

どんなサービスが **Ohio Center for Deafblind Education** (オハイオ州盲ろう者教育センター) を介して利用できますか？

- Ohio Center for Deafblind Education (オハイオ州盲ろう者教育センター) は、Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) に登録されている、視覚と聴覚両方の障害を抱えていると特定された子ども向けにさまざまなサービスを提供します。サービスに含まれるもの：
- 専門的な学習およびトレーニング機会
- 視覚、聴覚および視覚と聴覚両方の障害に関連する組織とリソースについての情報
- 幼年期サービス、学童サービス、識字、移行、介入者などについての情報
- 親、家族、教育者向けのコンサルテーションサービス、関連サービス、早期介入提供者
- Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査)
- Parent Retreat (保護者対象リトリート)
- 親によるカンファレンス出席を支援するための助成金

コンサルテーションサービスとは？

Ohio Center for Deafblind Education (オハイオ州盲ろう者教育センター) のコンサルテーションサービスは、**Deafblind Technical Assistance Program (DBTAP: 盲ろう技術支援プログラム)** の一部であり、Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) に登録されている出生～3歳まで、および学童の子どもや青少年 (3～21歳) に無償のコンサルテーションサービスを提供します。家庭において、または早期介入時に提供されるコンサルテーションサービスには以下が含まれます：

- 親や保護者および学校関係者へのインタビュー。
- 学校や家庭での、聴覚と視覚両方の障害を抱える生徒の観察。
- 所見と提言に関連するコンサルテーション報告書の作成および提供。
- コンサルテーション報告書内で行われる提言の実施に関しての、親や保護者および教育者へのフォローアップ。

Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) とは？

Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) は、米国教育省特殊教育プログラム局 (US Department of Education, Office of Special Education Programs) に基づいて実施され、視覚と聴覚両方の障害 (盲ろう) を抱える 21 歳以下の子どもの国内の実数把握の一部です。毎年 OCDBE は、オハイオ州内の視覚と聴覚両方の障害 (盲ろうとも呼ばれます) を抱える子どもの特定を担っています。規則 99.31(a) 規定に準じ、子どもの登録にあたって親や保護者の承諾は不要であり、教育者や機関の関係者による登録は FERPA 違反とはなりません。

親または早期介入提供者は、Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) にどのように乳幼児を登録しますか？

初めて Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) に子どもの登録を行うには：

ステップ 1: OCDBE ホームのページ (www.ohiodeafblind.com) にアクセスします。ホームのページの一番上のメニューで、**盲ろう者全数調査 (Deafblind Census)** タブをクリックしてから、**子どもの登録 (Register a Child)** またはホームのページの **子どもの登録/更新 (Register/Update a Child)** をクリックします。

ステップ 2: 子どもの姓と誕生日を入力し、**こちらをクリックして開始 (Click Here to Begin)** をクリックして記録に情報を入力します。

ステップ 3: 完了したら、**見直し (Review)** または **キャンセル (Cancel)** をクリックします。

ステップ 4: 記録を見直したら、**送信 (Submit)** をクリックします。記録は確認のために OCDBE に送信されます。そして、適格であると判断されると、子どもは Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) に登録されます。

Ohio Center for Deafblind Education (オハイオ州盲ろう者教育センター) および Ohio Deafblind Census (オハイオ州盲ろう者全数調査) への登録に関するその他の詳細は、メール ([www.ohiodeafblind.com](mailto:info@ohiodeafblind.com)) にてご連絡ください。